

## パートナー吊り具

じゃあ

### 使いやすさの決め手は吊り具です。

リフトの使いやすさを大きく左右する吊り具。リフトは、適切な吊り具を選択し、正しい使い方をマスターすることによって、安全で快適に使用していただけます。明電興産では、使われる方の身体状況や使用場面に応じて、多様な吊り具を揃えました。また使い方の講習もきめ細かく実施しています。

### 「どんな吊り具を選んだらいいの？」

使われる方の身体状況や体型、使用目的などを考えあわせて、吊り具の形状、素材、大きさなどを選んでください。介護者にとって扱いやすいこと、作業手順を考えることも大切です。

## ツーピースベルト

着脱がもっとも容易な吊り具で、ほとんどすべての場面で使用可能です。自立と介護、どちらでも使用できますが、特に自立使用の場合にはこのタイプの吊り具がよく使用されます。



### 10型 / 10L型

人の2本の腕で抱きかかえるように、2本のベルトで吊り上げます。

< 適応条件 >  
自分で頭と脇を支えられる方  
体重：120kgまで  
サイズ：10型



### 15型 / 15L型

10型と同じ使い方ができますが、下部ベルトの幅を広くし、さらに上部ベルトの脇の下に当たる部分には厚めのパッドを入れ、身体に対する圧迫感を減らすようにしてあります。

< 適応条件 >  
自分で頭と脇を支えられる方  
体重：120kgまで  
サイズ：15型

## スリングシート

座ったままでも簡単に着脱できます。身体全体を包み込み、お尻の部分は立体安定性を保つ形態にしてあるので安心してお使いになれます。

### 交差式ハーフタイプ <WN-1007>



脇から太ももまでの身体全体を包み込むスリングシートです。脚部を交差式でサポートするので安心です。

< 適応条件 >  
自分で頭を支えられる方  
体重：120kgまで  
サイズ：S・M

### 交差式フルタイプ <WN-1008>



ハーフタイプと同じ使い方ができますが、頭部から太ももまでの身体全体を包み込むスリングシートです。

< 適応条件 >  
自分で頭を支えられない方  
体重：120kgまで  
サイズ：S・M

### 交差式ハーフタイプ <NEBA/83N>



脇から太ももまでの身体全体を包み込むスリングシートです。脚部を交差式でサポートするので安心です。

< 適応条件 >  
自分で頭を支えられる方  
体重：140kgまで  
サイズ：中

### 交差式フルタイプ <NY/84ND>



平床に仰向けに横たわった状態で装着し、頭部を介助者が支えることなく安全に吊り上げることができます。

< 適応条件 >  
自分で頭を支えられない方  
体重：140kgまで  
サイズ：中

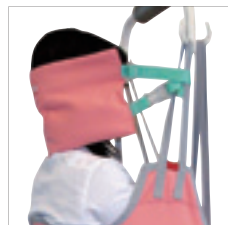
### ライトスリング <ウェル・ネット>



できるだけ装着を簡単に、かつ吊り上げ時の圧迫を大幅に軽減しました。水を含まない素材を採用し、居室や浴室でも扱いやすいです。

< 適応条件 >  
自分で頭を支えられる方  
体重：120kgまで  
サイズ：S・M・L

### ヘッドサポート <ウェル・ネット>



スリングシートとセットで使用する専用枕です。自分の頭を支えられない方や首の角度を維持したい方用です。お手持ちのスリングシートと合わせても使用できます。

## 吊り具を安全 ご使用いただくために

漂白剤や乾燥機を使用すると、購入後1年未満でも破損する恐れがあります。

### ▼ 日常点検

布が裂けていたり、縫製部分の糸ほつれがないか、使う前に必ず点検してください。

### ▼ 洗濯の方法

漂白剤の使用は、生地やミシン糸を著しく劣化させます。必ず中性洗剤を使用し、手洗いで洗濯してください。乾燥は日陰干しを行ってください。乾燥機の使用は絶対にお止めください。

### ▼ 保管の方法

直射日光を避けて保管してください。紫外線は生地やミシン糸を劣化させる原因となります。

## セパレートスリング <WN-1026>

胸スリングの胸ベルトが、身体をしっかり固定するので、脇への負担を軽くします。

胸スリングは胸ベルトで体幹を固定しますので、脇への圧迫感を減らすことができます。脚スリングは薄型なので太ももへの引き込みが容易にできます。さらに圧迫感を減らすよう幅を広くしています。



< 適応条件 >  
自分で頭を支えられ、肩の固定性の良い方  
体重: 120kgまで  
胸ベルトサイズ: S・M

## ハイジーンスリング <ウェル・ネット>

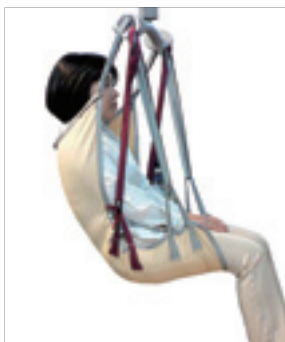
スリングを装着した状態で衣類を着脱できます。また、胸ベルトが身体をしっかり固定するので、脇への負担を軽くします。



お尻の部分が広く空いているので、吊り上げた状態で衣類を簡単に下げることができます。

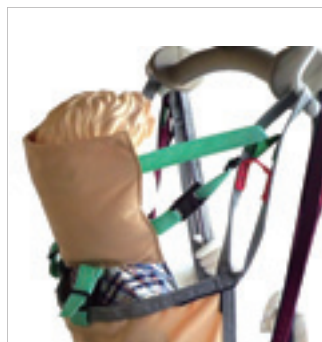
< 適応条件 >  
自分で頭を支えられる方  
体重: 120kgまで  
サイズ: S・M・L

## チェアシート <ウェル・ネット> 着脱の手間を解消したシートです。車いす上でもシートを敷いたままご利用いただけます。



車いす上で敷いたままご利用いただけるよう座面に通気性、クッション性に優れたフュージョンを縫製しています。腰のサポートベルトを使用すると腰部をしっかり支え、快適な乗り心地と良い姿勢をサポートします。

< 適応条件 >  
吊り上げた時に身体が後方へ振り返ったり、身体が前のめりにならない方  
体重: 120kgまで  
サイズ: 大人用(WN-3007)S・M・L  
子供用(WN-3008)S・M・L



### チェアシート専用ヘッドサポート (頭部延長ストラップ付き)

チェアシートとセットで使用できる枕です。自分で頭を支えられない方や、首の角度を維持したい方、頭部延長ストラップを使用した場合にご使用ください。

< 適応条件 >  
サイズ: Mサイズ(大人用)WN-3010-M  
Sサイズ(子供用)3010-S

## 入浴用シート

身体全体を包み込むハンモックタイプのシートです。入浴時の浮力による身体のズレの不安定さを解消するので安心です。



ハーフタイプ<WN-1017>  
肩から太ももまで包み込むハンモックタイプのシートです。座った状態で装着はできません。ベッドの上で装着してください。

< 適応条件 >  
自分で頭を支えられる方  
体重: 120kgまで  
サイズ: S・M



### フルタイプ<WN-1018>

ハーフサイズと同じ使い方ですが、頭部から太ももまで全体を包み込むタイプです。

< 適応条件 >  
自分で頭を支えられない方  
体重: 120kgまで  
サイズ: S・M

## 入浴用分離椅子

安定した姿勢で入浴することができます。

台車に降ろすと床走行が簡単にできます。



## ▼吊り具を選ぶ場合の基本的な考え方

### 安全に使用してください

- 人を持ち上げるということは、間違った使い方をすれば危険が伴うことです。安全な使い方と、やってはいけない動作がありますのでご注意ください。

### 生活に合わせて選んでください

- 吊り具は生活の中で使用するものですから、本人や介護者の生活環境にマッチした吊り具を選んでください。
- 吊り具を選ぶ際には、使用場面ごとに前後の動作も含めた使用方法まで考えてください。
- 吊り具はひとつでよいとは限りません。目的に合わせ、また使用する時の身体条件に合わせて使い分けることも必要です。

### 本人の状態に合わせてください

- 本人と吊り具のマッチングは、特に重要なことです。本人の症状、

身体状況、体型、使用目的、快適感などに合わせて、吊り具の形状、材質、大きさなどを選んでください。

- 身体状況が将来変化する(改善する、あるいは悪化する)可能性のある時は、その予後を検討することも必要ですが、短期的に変化する可能性のある場合を除いて、現状に合わせて選ぶのが原則です。
- 身体状況が変化したり、使用環境などが変わったり、生活方法や使用目的が変わった時は、その時点で吊り具を選び直してください。
- 本人や介護者によって最適な吊り具を選ぶためには、本人の身体状況ばかりでなく、心理状態や知的能力などについても考慮する必要があります。

### 介護者の状態にも注意してください

- パートナーを介助目的で使用する場合、吊り具を操作するのは介護者です。介護者の身体的機能や器具適応能力に合わせて吊り具を選ぶことも大切です。

(引用:「ホイスト」を活かす吊り具の選び方・使い方)編著 市川 翔 発行 三輪書店メルク)